報道関係者各位

2024 年 12 月 23 日

株式会社インティメート・マージャー

国内最大級パブリック DMP を提供するインティメート・マージャー

営業活動を効率化する「オルタナティブインテントデータ」を提供開始

～企業ごとの興味を理解し、パーソナライズされた営業アプローチを実現～

国内最大級のパブリック DMP を提供するデータプラットフォームカンパニー、株式会社インティメート・マージャー（本社：東京都港区、代表取締役社長：簗島 亮次、以下当社）は、Google が開発した「Topics API」を活用し、営業活動の効率化を支援する「オルタナティブインテントデータ」を 2024 年 12 月 23 日（月）より提供開始したことをお知らせします。

従来の営業活動では、潜在顧客の情報収集に多くの時間とリソースを要し、訪問者の興味やニーズを的確に把握することが難しいという課題がありました。これらの課題を解決するため、当社はこれまで B2B 向けリードジェネレーションツール「Select DMP」を提供し、営業活動の効率化やターゲティング精度の向上を支援してきました。そしてこのたび、従来のデータ活用をさらに進化させ、Google が開発した「Topics API」を活用した新サービス「オルタナティブインテントデータ」の提供を開始しました。

「Topics API」は、Google が提供する技術で、ブラウザがユーザーの閲覧履歴を分析し、関心のあるトピックを特定します。これらのトピックは Google が定義する数百のカテゴリーから選定され、ユーザーのプライバシーを保護しつつ、有益なターゲティングを実現することを目的としています。

本サービスは、「Topics API」を活用し、ウェブサイト訪問者の興味情報を匿名かつプライバシーを尊重した形で取得。このデータをもとに、営業活動のターゲティング精度を向上させ、顧客にパーソナライズされたアプローチを可能にします。

■「オルタナティブインテントデータ」の特長

・効率的な営業活動を実施

「Topics API」を活用することで、法人単位での興味関心にもとづき、効率的な営業活動を行うことが可能になります。

・パーソナライズされた営業アプローチ

潜在的な企業単位での興味に合わせたコンテンツや提案を提供し、成約率の向上に貢献します。

・プライバシー保護の徹底

「Topics API」はユーザーのプライバシーを尊重し、個人を特定できる情報を収集しない設計となっています。

当社は、今後も従来のデータ活用の枠を超え、「オルタナティブデータセット」を活用した新たな価値を創造し、さまざまな業界・業種に対応するサービスの開発に取り組んでまいります。

■株式会社インティメート・マージャーについて（https://corp.intimatemerger.com/）

「世の中のさまざまな領域における、データを使った効率化」をミッションに掲げ、国内 DMP 市場導入シェア No.1(※1)のデータ活用プラットフォーム「IM-DMP」を保有するデータマーケティングカンパニー。約 4.7 億のオーディエンスデータ(※2)と高度な分析技術を掛け合わせたデータ活用プラットフォーム「IM-DMP」の提供・構築支援、データ活用に関するコンサルティングサービスを提供しています。また、

プライバシー保護に関する取り組みとして、一般社団法人 日本経済団体連合会が掲げる「個人データ適正利用経営宣言」に賛同しています。今後は Sales Tech や Fin Tech、Privacy Tech などの X-Tech 領域に事業を展開し「データビジネスのプロデューサー集団」を目指します。

※1 出典元：「教えて URL Web サービス調査レポート 2024.3」

※2 一定期間内に計測された重複のないブラウザの数を示します。多くの場合、ブラウザの識別には Cookie が利用され、一定期間内に計測された重複のない Cookie の数のことを示します。

本リリースに関する報道関係者のお問い合わせ
株式会社インティメート・マージャー 広報担当 岸田
Email：pr@intimatemerger.com